



がっこうあんしん

学校安心ルール

ていがくねんよう
(低学年用)

★こころがけること

- うそをつかない
- ルールをまもる
- ひとにしんせつにする
- べんきょうする

☆彡 じどうのみなさんが 「してはいけないこと」と せんせいが 「すること」 ☆彡

	べんきょうのとき	ほかのこに	せんせいに	やくそくとして	せんせいがすること
いけない こと	・べんきょうのじかんにおくれる。 ・べんきょうのじかんをさぼる。	・いやがることをいう。 ・ことばやからだのうごきでからかう。 ・ひやかす。 ・むしする。 ・ものをかってにつかう。	・いやがることをいう。 ・ことばやからだのうごきでからかう。 ・ひやかす。 ・むしをしてせんせいのいうことをきかない。	・じぶんのつくえなどにらくがきする。 ・きょうしつやがっこうのものをかってにつかう。 ・きょうしつやがっこうのたてものなどにいたずらをする。	・そのばでちゅういをする。 ・べつのへやでおはなしをしておうちのひとにつたえます。 ・みんなのためになることをしてもらいます。
もっと いけない こと	・べんきょうにかんけいのないはなしをする。 - かんけいのないことをする。 - わざとおとをたてる。 - ほかのこにちょっかいをかけるなどべんきょうのじゃまをする。 ・べんきょうのじかんをさぼってみんなであつまる。	・なかまはずれにする。 ・わるぐち かげぐちをいう。 ・こわがるようなことをしたりいったりする。 ・ものをかくす。	・わるぐち かげぐちをいう。 ・バカにしたようなことをしたりいったりする。 ・こわがるようなことをしたりいったりする。	・きょうしつやがっこうのものをこわす。 ・よなかにいえからであるく。 ・カードやゲームなどでかけごとをする。	・べつのへやでなんにんかのせんせいでおはなしをしておうちのひとにつたえます。 ・なんにちかんかみんなのためになることをしてもらいます。

だいでうみなみしょうがっこう
大道南小学校



がっこうあんしん

学校安心ルール

こうがくねんよう
(高学年用)

☆心がけること

- うそをつかない
- ルールを守る
- 人に親切にする
- 勉強する

☆◇ 児童のみなさんが「してはいけないこと」と「学校等が行う対応」の一覧表 ☆◇

	がくしゅう とき 学 習 の 時 に	ほか こ たい 他の子に対して	せんせい たい 先生に対して	た その他のルールとして	がっこう たい 学校等が行う対応
だい だんかい 第 1 段階	じゅぎょう ・ 授 業 におくれる。 じゅぎょう ・ 授 業 をさぼる。	い ・ いやがることを言う。 ・ ことばやしぐさでからかう、ひやかす。 む し ・ 無視する。 もの つか ・ 物をかってに使う。	い ・ いやがることを言う。 ・ ことばやしぐさでからかう、ひやかす。 む し しどう き ・ 無視をして指導を聞かない。	じぶん つくえ らくが ・ 自分の 机 などに落書きする。 きょうしつ がっこう もの ・ 教 室 や学校の物をかってに使う。 きょうしつ がっこう しせつ ・ 教 室 や学校の施設にいたずらをする。	ば ちゅうい ・ その場で注意 べっしつ こべつしどう ・ 別室における個別指導および家庭連絡 ほうしかつどう がくしゅう ・ 奉仕活動または 学 習 課題
だい だんかい 第 2 段階	じゅぎょう かんけい はなし ・ 授 業 に関係ない 話 をする、関係ないことをする、音を立てる、他の子にちよっかいをかけるなど、 じゅぎょう 授 業 をじやまする。 じゅぎょう こうない ・ 授 業 をさぼり校内でたむろする。	なかま ・ 仲間はずれにする。 わるぐち ぐち い ・ 悪口、かげ口を言う。 ・ こわがるようなことをしたり言ったりする。 もの ・ 物をかくす。	わるぐち ぐち い ・ 悪口、かげ口を言う。 ・ バカにしたようなことをしたり言ったりする。 ・ こわがるようなことをしたり言ったりする。	きょうしつ がっこう もの ・ 教 室 や学校の物をこわす。 よなか いえ である はいかい ・ 夜中に家から歩き徘徊する。(「大阪府青少年健全育成条例」による) ・ カードやゲームなどで賭けごとをする。	べっしつ ふくそう ・ 別室における複数の教職員による個別指導および家庭連絡 すうじつかん ほうしかつどう ・ 数日間の奉仕活動または学習課題

	がくしゅう　とき 学 習 の 時 に	ほか　こ　たい 他 の 子 に 対 し て	せんせい　たい 先 生 に 対 し て	た そ の 他 の ルール と し て	がっこうとう　おこな　たいおう 学 校 等 が 行 う 対 応
だい　だんかい 第 3 段 階	じゅぎょうちゅう　た　ある ・ 授 業 中 に 立 ち 歩 く、 おおごえ　だ　おんがく 大 声 を 出 す、音 楽 を かけ あば　しんこく る、暴 れ る な ど、深 刻 な こうい　じゅぎょう 行 為 で 授 業 を じ ゃ ま す る。 ・ テ ス ト の じ ゃ ま を す る。 ・ カ ン ニ ン グ を す る。 がっこう　ちいき ・ 学 校 を さ ぼ り 地 域 で た む る す る。	・ お だ す よ う な こ と を し た い り 言 っ た り す る。 ・ い や が る こ と を 無 理 や り む り さ せ る、力 つ く で す る。 ちから ・ 押 す、突 き 飛 ば す、ぶ つ か お　つ　と る、プ ロ レ ス 技 を かけ る わざ な だ の 暴 力 を ふ る う。 ぼうりよく ・ 物 を こ わ す、す て る。	・ お だ す よ う な こ と を し た い り 言 っ た り す る。 お　つ　と ・ 押 す、突 き 飛 ば す、ぶ つ か ぼうりよく る、な だ の 暴 力 を ふ る う。	だいきぼ　きぶつはそん ・ 大 規 模 な 器 物 破 損 せつとうこうい ・ 窃 盗 行 為 きょうよう ・ メ ン バ ー を 強 要 す る な あくしつ　か ど の 悪 質 な 賭 け ご と まんび　いんしゅ　きつえん ・ 万 引 き、飲 酒、喫 煙 むめんきょうんてん ・ 無 免 許 運 転	いっぺいきかん　べつしつ ・ 一 定 期 間 の 別 室 に お け る こべつしどう　がくしゅう 個 別 指 導 お よ び 学 習 しどう 指 導 じょうきょう　こべつ ・ 状 況 に よ っ て は 個 別 しどうきょうしつ　かつよう 指 導 教 室 を 活 用 し た しどう 指 導 けいさつ　そうだん　かんけいきかん ・ 警 察 へ 相 談 し、関 係 機 関 けいさつ　しょうねん （ 警 察、少 年 サ ポ ー ト そうだん セ ン タ ー、こ ど も 相 談 セ れんけい ン タ ー な ど ） と 連 携 し た しどう 指 導
だい　だんかい 第 4 段 階		なぐ　け　つよ ・ 殴 る、蹴 る な だ の 強 い ぼうりよく 暴 力 を ふ る う。 ・ け が を さ せ る。 まんび　たにん　ぼうりよく ・ 万 引 き や 他 人 へ の 暴 力 きょうよう を 強 要 す る。 きんぴん　ぬす ・ 金 品 を う ば う、盗 む、た か る。	なぐ　け　つよ ・ 殴 る、蹴 る な だ の 強 い ぼうりよく 暴 力 を ふ る う。 ・ け が を さ せ る。	きけんぶつ　はもの　しよじ ・ 危 険 物（ 刃 物 ） の 所 持 いほうやくぶつ　しよじ　しように ・ 違 法 薬 物 の 所 持、使 用、 はんばいこうい 販 売 行 為 やくぶつ　らんよう ・ 薬 物 の 乱 用 せつとうこうい　ちかんこうい ・ 窃 盗 行 為、痴 漢 行 為 ほうか　きょうせい ・ 放 火、強 制 わ い せ つ ごうとう ・ 強 盗	きょういくいいんかい　しゅつせき ・ 教 育 委 員 会 が 出 席 ていしそ　ち　こべつしどう 停 止 措 置 を 行 い、個 別 指 導 きょうしつ　しどう 教 室 で 指 導 けいさつ　つうほう　かんけいきかん ・ 警 察 へ 通 報 し、関 係 機 関 けいさつ　しょうねん （ 警 察、少 年 サ ポ ー ト そうだん セ ン タ ー、こ ど も 相 談 セ れんけい ン タ ー な ど ） と 連 携 し た しどう 指 導
だい　だんかい 第 5 段 階		きわ　おも　ぼうりよく　しょうがい ・ 極 め て 重 い 暴 力、傷 害 こうい　きょうはく　きょうよう 行 為、脅 迫、強 要、 きょうかつこうい 恐 喝 行 為	きわ　おも　ぼうりよく　しょうがい ・ 極 め て 重 い 暴 力、傷 害 こうい 行 為		けいさつ　そうだん ・ 警 察、こ ど も 相 談 セ ン タ じどうじりつしえんしせつ ー、児 童 自 立 支 援 施 設 な ど たいおう に よ る 対 応